

農001	項 目 名	青年就農給付事業費(経済対策)		
予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費		ページ	93
年度	H26		所 属 名	
			農林水産部 農業振興課	
会計名			事業の概要	
一般会計			【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239	
款	農林水産業費		【9次総の施策体系】5101	
項	農業費		【事業の経過及び背景】	
目	農業総務費		青年の新規就農とその定着を促進するため、国庫事業を活用して実施。	
(単位:千円)			【事業の目的及び効果】	
補正前額	0		新規就農を目指す青年が、安定して研修及び就農初期の経営を行うことができるよう生活支援を行う。	
要求額	27,375		【補正の内容】	
総務部長段階査定額	27,375		国の緊急経済対策の活用により、既存の給付対象者の27年度給付分を前倒し給付することで、経営が不安定な就農直後の所得確保を支援。	
市長段階査定額	27,375		前倒し給付額 27,375千円(24名対象)	
区分			①一括150万円前倒し給付(4~6月に給付対象期間の期首が到来する者)	
財源内訳	国・県支出金	27,375	1,500千円×13名=19,500千円	
	地方債	0	②75万円前倒し給付(7~9月に給付対象期間の期首が到来する者)	
	その他	0	750千円×9名+夫婦加算対象750千円×1.5倍×1組=7,875千円	
	一般財源	0	【今後の取り組み】	
	計	27,375	国事業に合わせ実施する。	
行財政改革課処理欄			【市民ニーズ】	
			就農初期は経営が安定しないため経済的支援が必要。	

農002	項 目 名	【政策提案】鳥取市知名度アップ農産物販路拡大事業費(地域住民生活等緊急支援のための交付金活用事業)		
予算書項目	鳥取地域ブランド農産物育成支援事業費	ページ	95	所 属 名
年度	H26	農林水産部 農業振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	(地域住民生活等緊急支援のための交付金活用事業 地方創生先行型)			
款	農林水産業費	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3074		
項	農業費	【9次総の施策体系】5101		
目	農業振興費	【事業の経過及び背景】		
		食の「安全・安心」という信頼感が求められている中、本市の魅力ある農産物、加工品等に関西圏中心にPRし、生産者の生産意欲向上と新たな販路開拓を図る必要がある。		
		また、安心安全な農産物、高付加価値国産農産物を活用した商品作りを進める企業、製造原料となる農産物を契約栽培により確保する企業が増えている。		
		【事業の目的及び効果】		
		①関西圏で安心安全な農産物を求める企業、本市へ進出を考えている企業等へ平成26年度に食味特Aに認められた「きぬむすめ」や「梨、らっきょう」、生産拡大により産地化が有望な「白ネギ、アスパラ」などをサンプルとして企業訪問し、本市の大規模農家、JA等とのパイプを繋げる。また、セールスと併せ企業ニーズをマーケティングし、農地集積農家に働きかけ産地化とブランド化を図り、儲かる農業を目指す。		
		②海外ニーズのリサーチ、新規ルート開拓をJETROと協力し実現するようセミナーを開催し、輸出に興味がある生産者、輸出業者とのマッチングを行い、地域活性化と県内外から本市への就農による移住定住を促進する。		
		③DM等を活用することで企業へ本市農産物をPRし、販路開拓事業等でサンプル提供を行い商談に繋げる。(100社目標)また、企業マッチングを図る中でトップセールス等を行ない取引契約に繋げる。		
		④関西情報発信拠点と連携し、本市農産物のPRを行うことで本市農産物の知名度アップに努めることに加え、消費者ニーズをマーケティングし地域特産品育成に繋がるようJA等関係機関と連携を図りながら、併せて耕作放棄地の解消に努める。		
		【事業の内容・実績】		
		○企業商談及び販路拡大事業旅費		
		○農産物の集出荷等業務及び販路開拓事業委託業務		
		○鳥取市農産物等販路開拓支援事業補助金		
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	8,062			
総務部長段階査定額	7,488	その他財源の内訳		
市長段階査定額	7,488	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	5,900		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	1,588		
計	7,488			
行財政改革課処理欄				

農003	項 目 名	漁港高度利用促進対策事業費(経済対策)
------	-------	---------------------

予算書項目	漁港高度利用促進対策事業費	ページ	99	所 属 名
-------	---------------	-----	----	-------

年度	H26
----	-----

農林水産部 林務水産課

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	43,000
-----	--------

総務部長段階査定額	43,000
-----------	--------

市長段階査定額	43,000
---------	--------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	21,500
地方債	0
その他	0
一般財源	21,500
計	43,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236 【9次総の施策体系】5101 【事業の目的及び効果】 第1種漁港の航路及び泊地の浚渫を実施し、漁船の安全な航行を維持することにより出漁日数を増加させ、安定的な水産物の水揚げを確保する。 【事業の内容】 酒津漁港浚渫 V=4, 300m³ 事業費10,000千円(補助率1/2) 船磯漁港浚渫 V=7, 700m³ 事業費17,000千円(補助率1/2) 長和瀬漁港浚渫 V=7, 100m³ 事業費16,000千円(補助率1/2) 【今後の取り組み】 第1種漁港の管理者として適正な漁港維持管理を行うため、補助事業を有効に活用しながら事業を実施する。 【根拠計画】 9次総合計画 【補正内容】 国の緊急経済対策による補正